

冬の感染症対策

感染症予防の3原則

○ 感染源を絶つ

- ・発熱等の風邪症状があるときは登校、勤務を控える。
- ・朝の健康観察から、症状がある生徒の密集を避ける。
- ・こまめな換気。（1時間に1回3～5分／5分休み中に窓を開ける）

○ 感染経路を絶つ

- ・症状があるときはマスク着用、飲食時の会話を控える。
- ・活動後の手洗い。うがい。手指消毒（教室に設置）。

○ 抵抗力を高める

- ・「十分な睡眠」、「決まった時間にバランスの取れた食事」、「適度な運動」を心がける。
- ・予防接種で病気の発症や重症化を避ける。

教室環境を整える～感染症対策～

○ 換気

- ・1時間に1回3～5分の換気を行う。
（開放時：授業の終了後に窓の開放を前授業者が確認する。）
（閉鎖時：授業が始まる前に窓の閉鎖を次授業者が確認する。）

○ 清潔

- ・机や共用部（スイッチ等）の清潔を保つ。
- ・ゴミを放置しない。

○ 加湿

- ・濡れタオルを干し、霧吹きで水気を補充する。
- ・こまめに飲料で水分補給する。

